

住吉中学校ブロック学校教育部会

第8回会議資料

日時：平成27年1月21日（水） 19：00

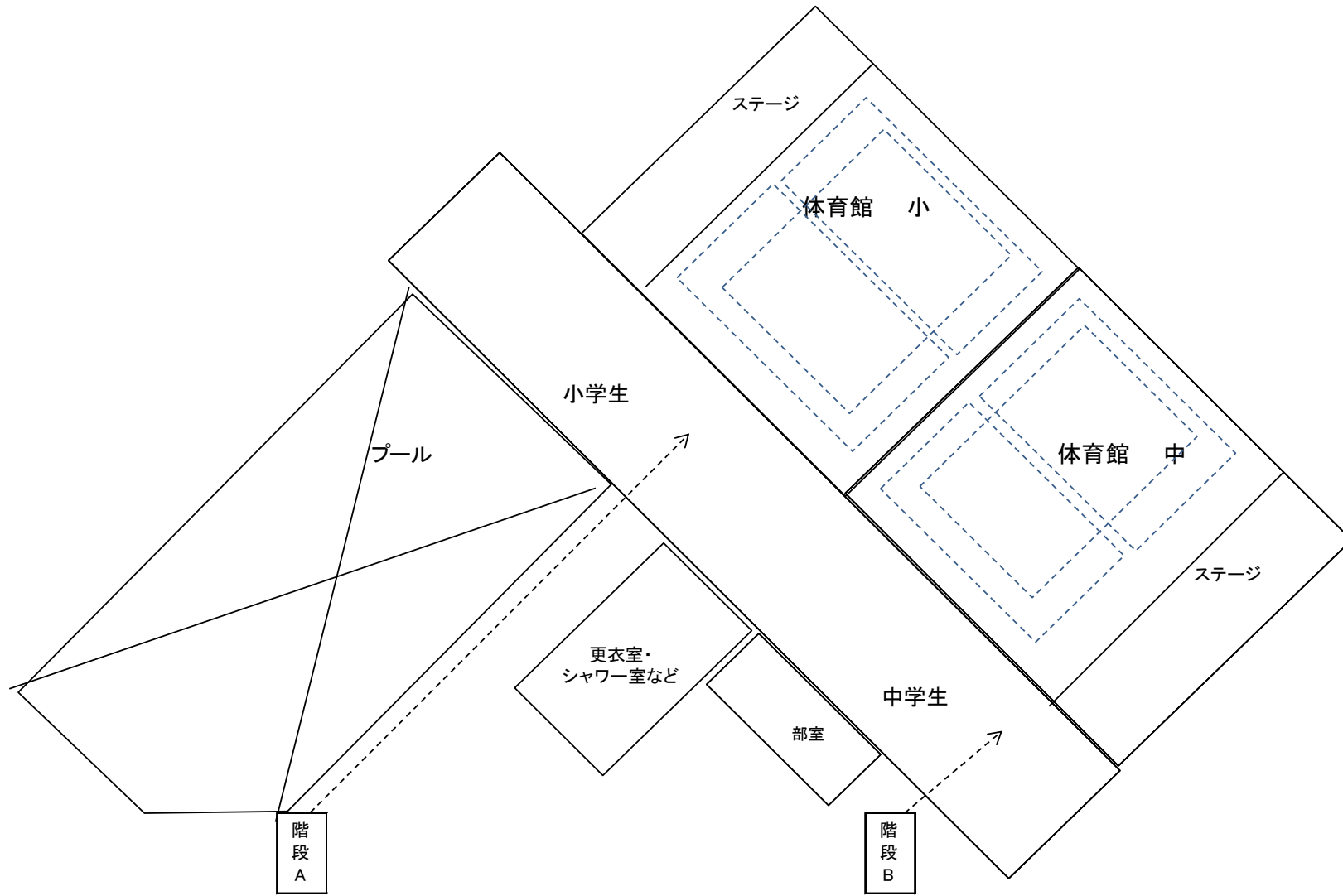
場所：住吉小学校 プレハブ2階会議室

- 1 住吉小中学校独自の特色ある教育の推進について
- 2 住吉中学校独自の標準服について
- 3 小中連携校の学用品について

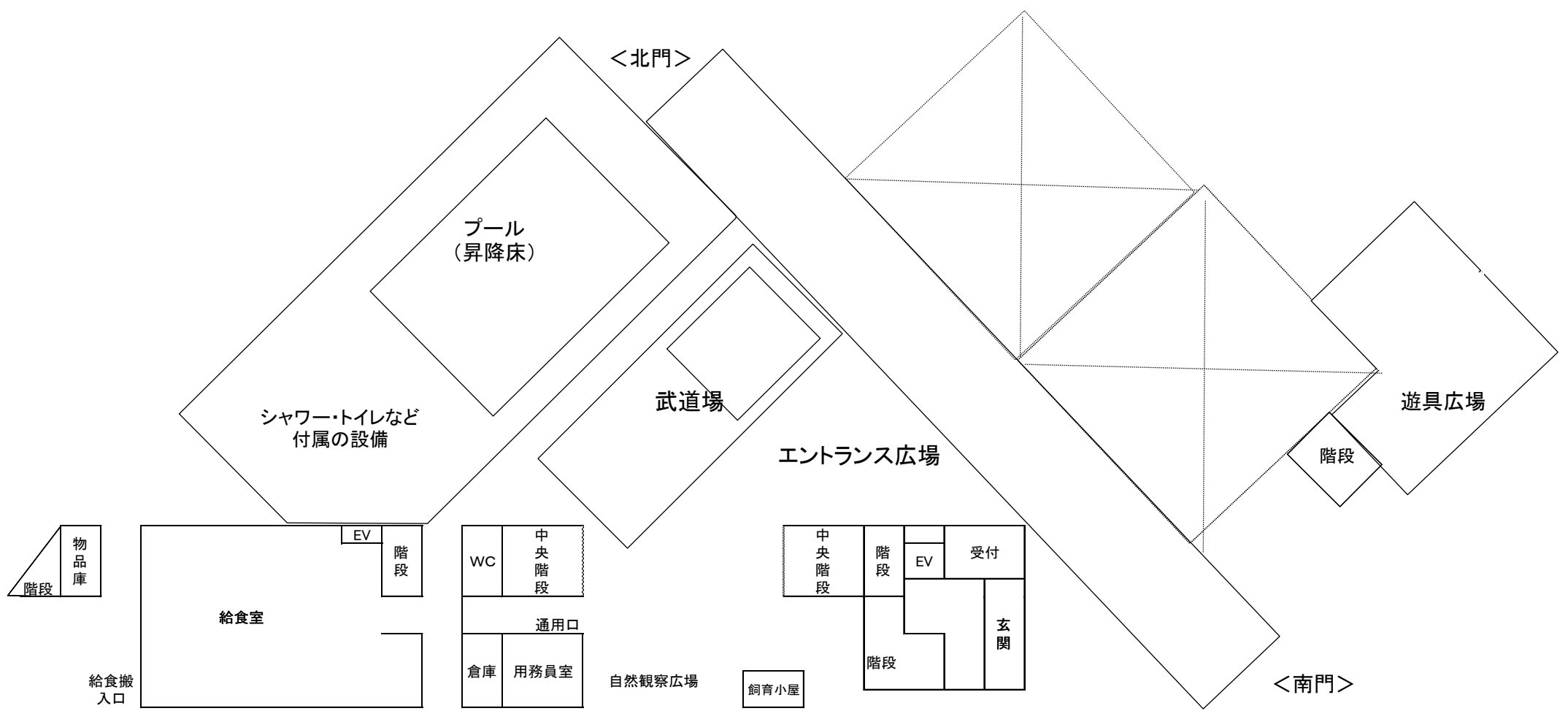
住吉小中学校独自の特色ある教育の推進について

新設校の教室配置

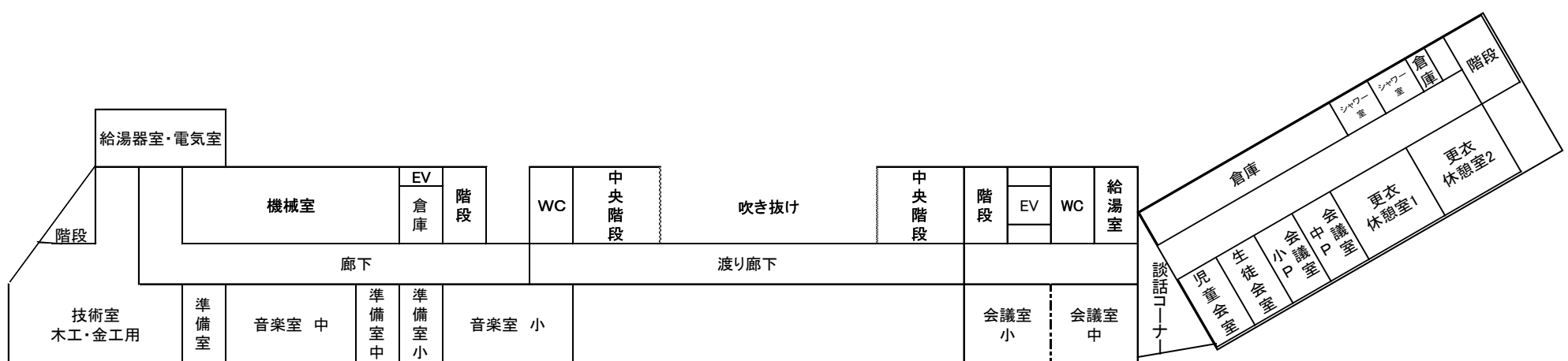
地下1階



1階



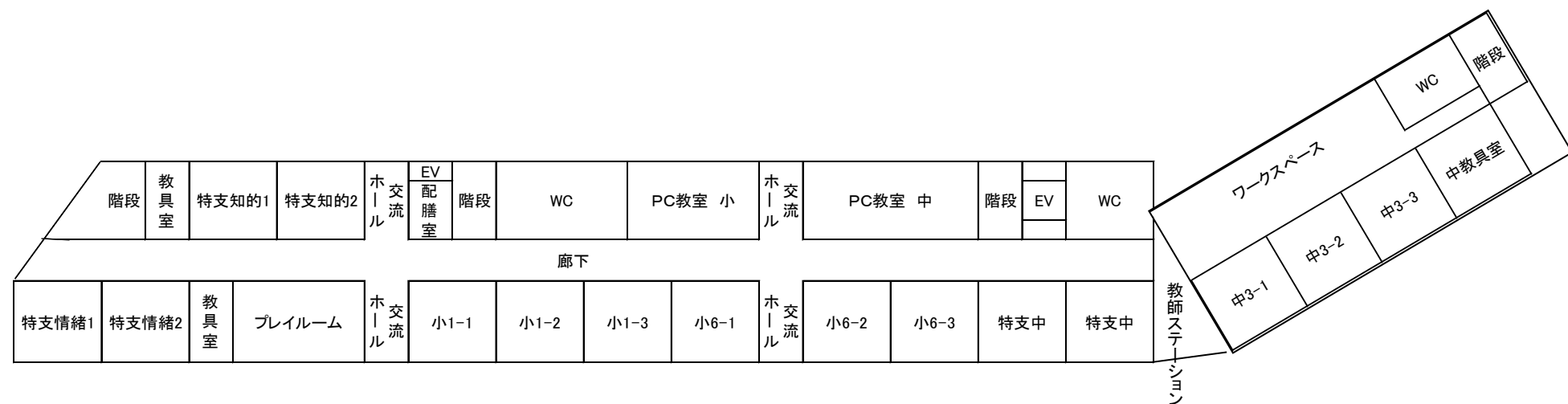
2階



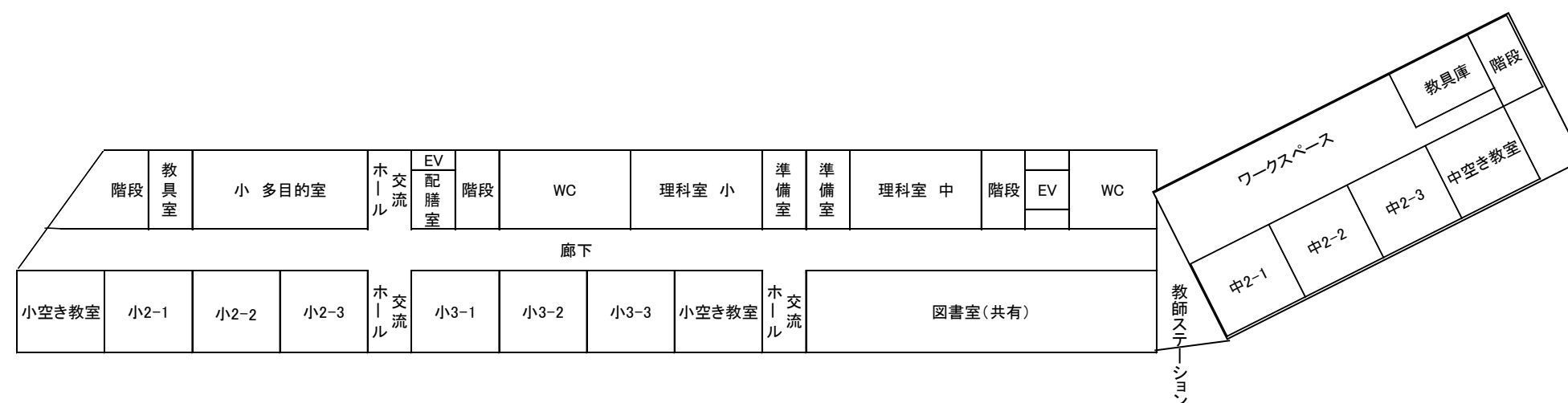
3階



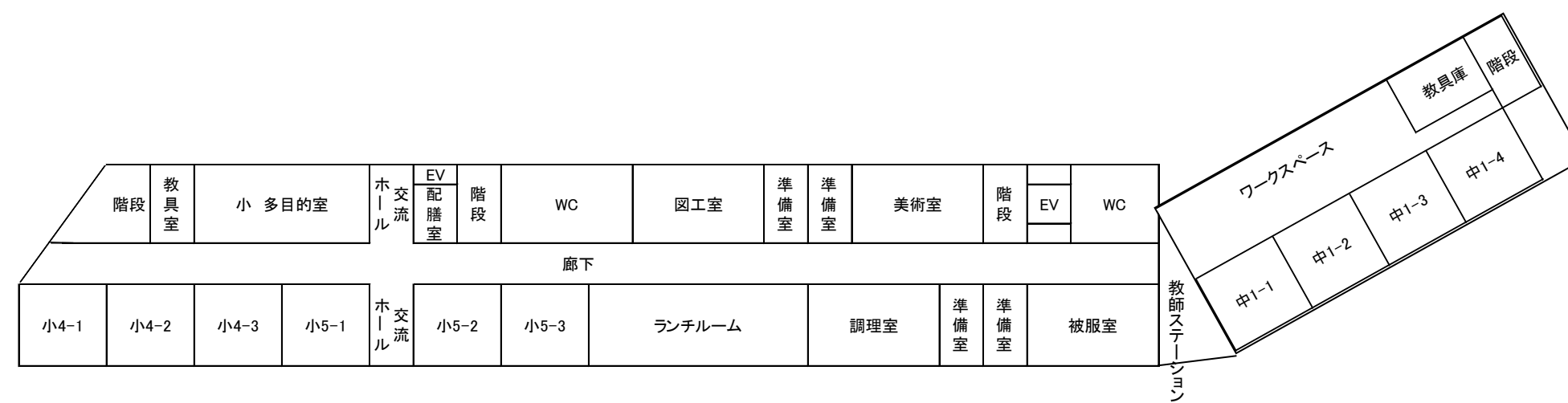
4階



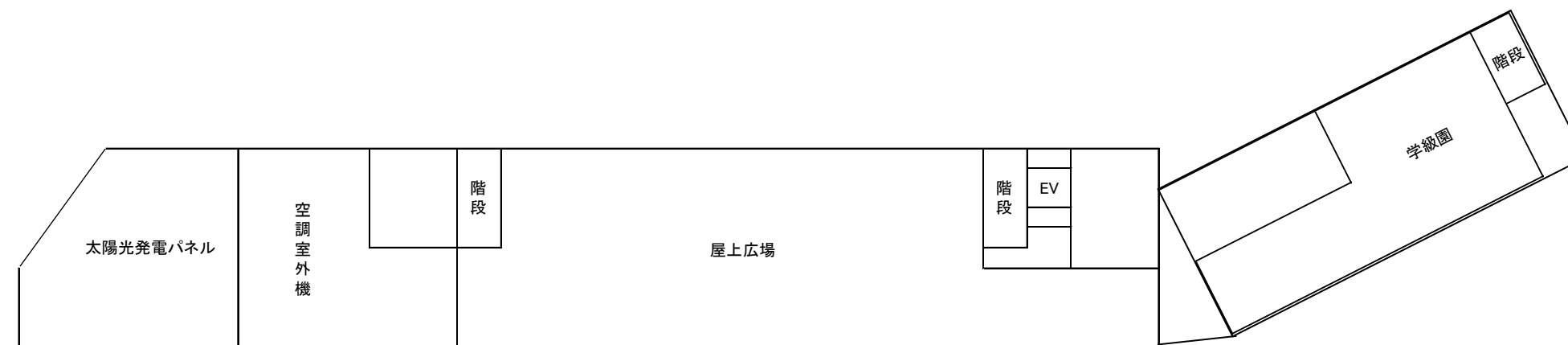
5階



6階



屋上



新しい校舎の特性を生かした教育活動について

4月の開校後、円滑に学校運営が行えるよう、小中連携の取り組みや新校舎での学校生活のルール作りを行い、小中それぞれの特性を生かした体制づくりについて、小・中学校すべての教員で検討してきた。

体育館

- ◆新設校の体育館の面積は、小・中とも約7割ほど拡充しており、バレーコートでは、小・中ともに2面ずつ（計4面）確保している。
- ◆安定した地中熱を利用したクールヒートトレンチを導入することにより、1年を通して快適な室内環境を維持できる。



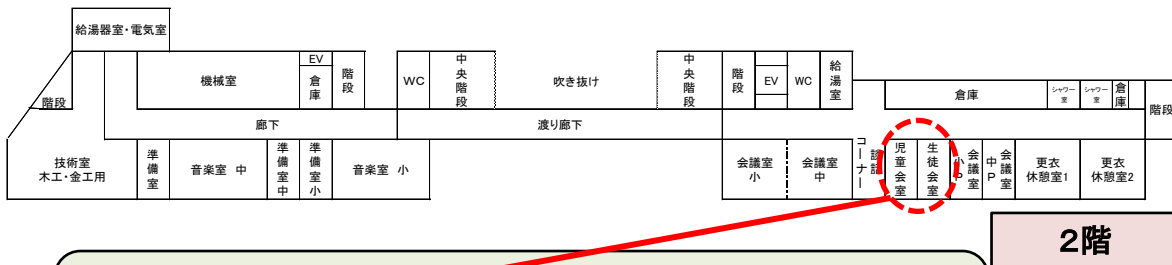
給食室

- ◆小・中学校ともに自校方式による給食を提供する。
- ◆アレルギー対応用の調理施設を調理室内に整備し、アレルギーの原因となる食材の混入を完全に防止する。
- ◆食育の観点から、子どもたちが調理作業風景を見学できるような造りとしている。

※実際の配置

小学校棟

中学校棟



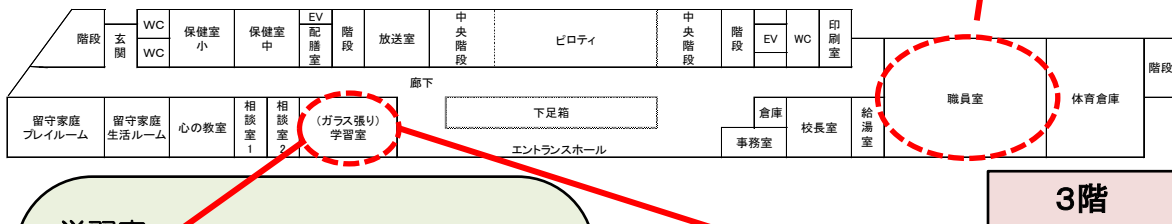
隣り合った生徒会・児童会室

児童会と生徒会が協力して、年間行事にあわせて様々な企画を行うことで、小中学生の連携力と自発的な企画力を高める。

小中合同の職員室

小・中学校の教職員が、連絡体制や情報共有を密にして、児童・生徒理解に努め、協力して子どもたちの指導にあたる。また、職員会議のみならず、日常の学校生活の中で、子どもたちに対する緊密な情報共有を継続していくことで、学級間・学年間・校種間や教科別など、教職員間の多様な連携を推進し、子どもたち一人一人の特性・状況を見つめ、個に応じたきめ細かな学習指導や生活指導を行っていく。

運動場



学習室

児童・生徒が放課後の学校においても学習できる場として、予習・復習や宿題を行う学習室を職員室と同じフロアに整備し、学習習慣の定着を図り、しっかりとした学力を身に付けさせる。また、地域のボランティアによる学習指導の場としても検討していく。学力向上のため少人数指導等の学習の場としても活用できる。



※実際の配置

小学校棟

中学校棟

新校舎での指導について

◆小学校からの発達段階に応じた指導により学力を着実に身に付けさせ、9年間を見通した系統的・継続的な指導により、学力の向上を図る。また、板書のまとめ方や「めあて」「まとめ」の設定をそろえるなど、小学校と中学校の授業に連続性を持たせることで、中学校への進学不安を解消させる。

◆小・中学校の教員同士が互いの授業に立会い、研究を行うことで、指導方法の共有、向上を図り、より効果的な学習指導を行っていく。

◆小・中学校の教員の連携により、中学校教員の小学校への出前授業や複数の教員による授業（チームティーチング）、総合的な学習などでの合同授業を実施し、発展的な授業や習熟度に応じた授業を行っていくことで、学力の着実な定着と更なる向上を図る。

◆普通教室に電子黒板を導入し、画像・映像や音を効果的に使った授業を展開することで、よりわかりやすい授業を展開し、学習への興味関心を大きく刺激しながら学力を伸ばす。

【電子黒板を用いた学習活動】

- ・教科書の内容、地図や表などを黒板に大きく投射し、補足説明や留意事項を書き込みながら、子どもたちの関心や意欲を高める授業を行う。
- ・デジタル教材を活用し、音や映像を用いた授業を展開する。
- ・教員の自作教材により、よりわかりやすい授業を行う。

◆英語の授業について、中学校教員の小学校への出前授業や電子黒板の効果的な活用により、子どもたちの英語力の向上を図る。

◆小学生が中学校の部活動に参加できる仕組みづくりを行い、中学校入学時点でのスキルアップや心身の成長につなげる。

階段	教員室	特支知的1	特支知的2	ホール交流	EV配膳室	階段	WC	PC教室 小	ホール交流	PC教室 中	階段	EV	WC	ワークスペース			WC	階段
廊下																		
特支情緒1	特支情緒2	教員室	プレイルーム	ホール交流	小1-1	小1-2	小1-3	小6-1	ホール交流	小6-2	小6-3	特支中	特支中	教師ステーション	中3-1	中3-2	中3-3	中教員室

4階



教師ステーション

各フロアの教師ステーションに教員が駐在し、学習指導や生活指導、相談対応などを行うことにより、子どもたちとの日常のつながりを強化し、きめ細かな指導を充実させる。

ワークスペース

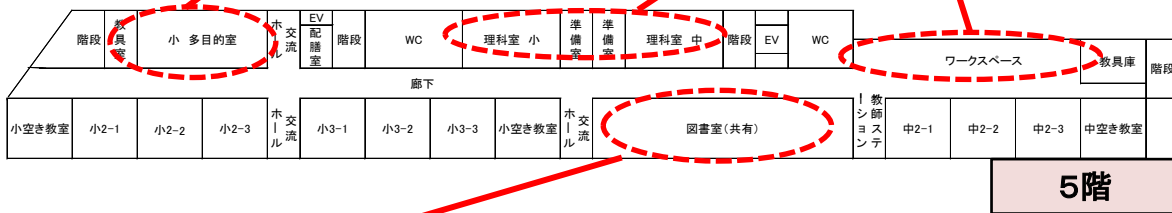
今までの中学校になかった広い空間を、学年集会や総合的な学習などに有効活用する。

多目的室（5階・6階）

今までの小学校になかった、2教室分のスペースのある多目的教室を外国語活動や総合的な学習など様々な場面で活用し、子どもたちの創造力や学力の向上を図る。

小中隣り合った特別教室（例：理科室）

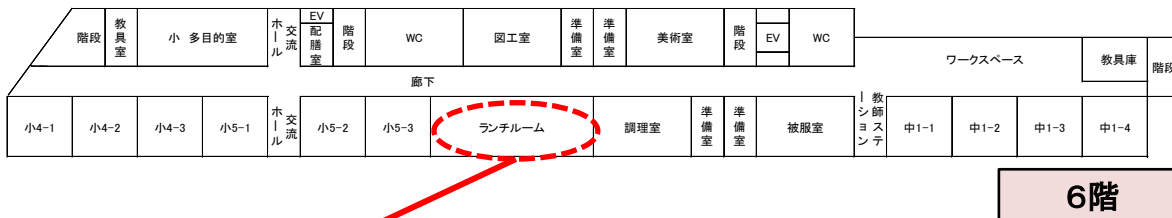
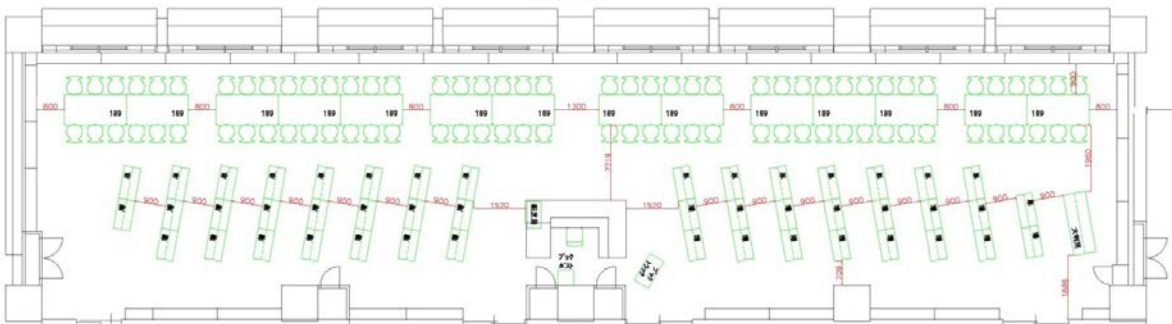
学習の状況に応じて、小学生が中学校の特別教室を使った発展的な授業を展開することにより、小学生の興味をより引き付け、学習意欲を高めていく。



小中合同の図書室

図書室を小中合同とし、図書の配架に発達段階に応じた連続性を持たせることで、発展的な学習や振り返り学習を行いやすい配置としている。

図書室



ランチルーム

◆ランチルームでの交流給食を通して、上学年が下学年を指導し、校種・学年を超えたより良い交流ができる場を創出する。

◆日常の、同級生とは異なった仲間と給食を一緒に食べることで、様々な人とのコミュニケーション力を養成する。

※屋上には、屋上広場、学級園、太陽光パネルを配置

校訓

「 礼節 英知 剛健 」
 ～ すすんで学び、みんな仲良く、よく鍛え、しっかり働く住吉っ子 ～

教育
目標

ことばと伝統を大切にしたい学校文化を創造し、知・徳・体の調和がとれ、
 地域社会に役立つ人間力を高めようとする子どもの育成

目指す
子ども像

『 礼儀正しく よく学び 社会に役立つたくましい児童・生徒 』

学力と体力の向上

学習意欲の喚起と基礎学力の定着

- ◆個に応じたきめ細かな学習指導（児童生徒学力のデータベース化）
- ◆わかる授業づくりの工夫～論理的思考力の向上～（「めあて」「まとめ」「ふりかえり」）
- ◆小5・6年生に一部教科担任制の導入
- ◆総合的な時間の学習での異校種交流授業・国際理解教育
- ◆教育機器を活用した効果的な学習指導（ICT教育）
- ◆体力の向上を目指した体育学習（児童生徒体力のデータベース化）
- ◆体育的行事・部活動の充実

住吉スタンダード

義務教育9年間を見通した
 継続的な指導

- ◆児童・生徒と職員5ヶ条の徹底
 - ・第1条 あいさつ（語先後礼）
 - ・第2条 そうじ（黙働）
 - ・第3条 自学（身構え・物構え・心構え）
 - ・第4条 立志
 - ・第5条 言葉
- ◆食育の推進（朝食喫食率の向上・給食残滓〇）

学校文化の創造

伝統・日本文化の継承と
 新しい学校文化の創造

- ◆児童会・生徒会の連携と活性化
- ◆地域（人・もの・こと）や日本文化を生かした学習活動の充実
- ◆あいさつ・立腰教育（腰骨を立てる）
- ◆国際理解教育
 ～小：外国語活動の充実
 中：韓国影島中学校との姉妹校交流

ことばと心

言語活動の充実と豊かな
 心を育む教育の実践

- ◆コミュニケーション能力の向上
- ◆言語環境の整備
- ◆自他を認めいじめや差別を許さない人権教育（心の醸成）
- ◆道徳教育の充実
- ◆読書活動の推進（図書室の利用促進、家庭における読書習慣の定着）

共育の推進

家庭・地域連携の強化

- ◆学校・家庭・地域が一体となった教育環境づくりの推進
- ◆地域の教育力の活用や、地域の教育機関・地域企業と連携した教育活動の展開
- ◆小学校は「住吉っ子ノート」、中学校は「SSノート」の活用
- ◆キャリア教育の推進～社会人講話・職場体験・福祉体験・1/2成人式（小4）・立志式（中2）
- ◆地域行事への参加～夏越祭、のびのび美野島、灯明祭、夏祭り、運動会、餅つき大会など

住吉小中学校の時制

連携校時制 (中学校)						連携校時制 (小学校)					
曜日 時刻	月	火	水	木	金	曜日 時刻	月	火	水	木	金
	8:15～ 月・水・金：全体職朝 火：合同職朝・学年職朝，木：学年職朝					8:15～火：合同・全体職朝，木：全体職朝 月・水・金：学級指導・委員会交代等					
8	※校門遅刻 8:20, 生徒出席 (教室) 8:30					※校門通過 8:20, 児童出席 (教室) 8:30					
10	クリーンタイム 8:20～8:28					クリーンタイム 8:20～8:28					
20	朝の会					朝の会					
30	休み	休み	休み	休み	休み	朝学習	朝学習	朝学習	朝学習	朝学習	
40	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時	
50	2校時	2校時	2校時	2校時	2校時	休み	休み	休み	休み	休み	
9	3校時	3校時	3校時	3校時	3校時	2校時	2校時	2校時	2校時	2校時	
10	4校時	4校時	4校時	4校時	4校時	中休み	中休み	中休み	中休み	中休み	
11	給食 (30分間)	給食 (30分間)	給食 (30分間)	給食 (30分間)	給食 (30分間)	移動	移動	移動	移動	移動	
12	昼休み (45分間)	昼休み (45分間)	昼休み (45分間)	昼休み (45分間)	昼休み (45分間)	3校時	3校時	3校時	3校時	3校時	
13	清掃	清掃	清掃	清掃	清掃	4校時	4校時	4校時	4校時	4校時	
14	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時	給食 (45分間)	給食 (45分間)	給食 (45分間)	給食 (45分間)	給食 (45分間)	
15	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	昼休み (45分間)	昼休み (45分間)	昼休み (45分間)	昼休み (45分間)	昼休み (45分間)	
16	※基本 水曜日は 5校時 まで					清掃	清掃	清掃	清掃	清掃	
備考	勤務開始 8:15 勤務終了 16:45 休憩 13:10 ~ 13:55					勤務開始 8:15 勤務終了 16:45 休憩 13:10 ~ 13:55					

住吉中学校独自の標準服について



小中連携校の学用品について

1 体操服（小中学校で体操服を統一）

体操服：白色・左袖に校章入り
ハーフパンツ：紺色・横ポケットなし

2 上履き

現在と同じものを着用。小中学校で統一は行わない。

3 通学カバン（中学校）

通学カバンは現在のもを継続して使用する。ただし、カバンのマークは独自の標準服のボタンと同じマークとする。小学校高学年になり、ランドセルが破損等した場合は、中学校の通学カバンを使用できる。



体操服



通学カバン